

おはなしだより 3月

<年長>

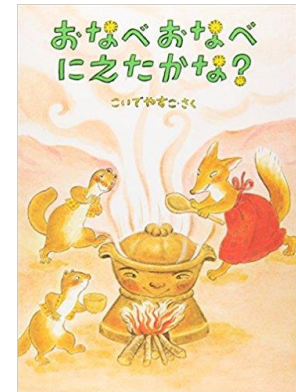
かこちゃんのおひなさま

作：高橋 昭

絵：長野 ヒデ子

出版社：ポプラ社

みなこちゃんのおひなさまがうらやましくてならないかこちゃんに、「ねえ、みんなでおひなさまをつくってあげようよ!」おねえちゃんのアイデアで、かぞくみんなはにぎょうづくりをはじめます。かみねんどに、りんごのはこ、はぎれに、マッチぼう…。みぢかなざいりょうで、いったいどんなおひなさまができるのでしょうか。



おなべおなべにえたかな

作・絵：こいで やすこ

出版社：福音館書店

キツネのきつこは、イタチのちいとにいとと一緒に、おおばあちゃんのところにタンポポを摘んでもっていきました。おおばあちゃんはニンジンスープを煮ているまっ最中。おおばあちゃんに急用ができ、3人はスープの入ったお鍋の番をすることになりました。何回も味見をしていたら、いつのまにかお鍋はからっぽ。あわてて水と豆を入れ、仕上げにタンポポも入れると……。春の香りと春の味がいっぱい絵本。と過ごした時間を縫いこんで…。

<年中>

ももこのひなまつり

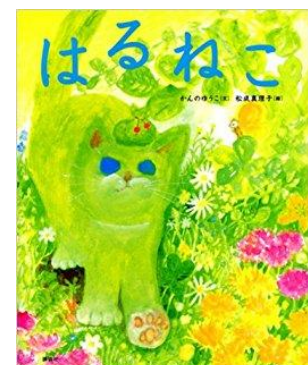
作：森山 京

絵：ふりやかよこ

出版社：教育画劇

ももこのたんじょうびは、さんがつみっか。もものせつくに、うまれました。もものはなの、ももこです。まもなくひなまつり。ももこは、はじめてもものきとであいます。

たいこの中から音がきこえてきたのです。



はるねこ

作： かの ゆうこ

絵： 松成 真理子

出版社： 講談社

もう暖かくなってもいいころなのに、その年の春はなかなかやってきませんでした。不思議に思ったあやのが外を見てみると、若草色をした猫が何かを一生懸命に探しています。話を聞いてみると、〈春の種〉が見つかった、きんちゃくぶくろを落としてしまったというのです。それを聞いたあやのは、折り紙で春を作ろうと提案します……。

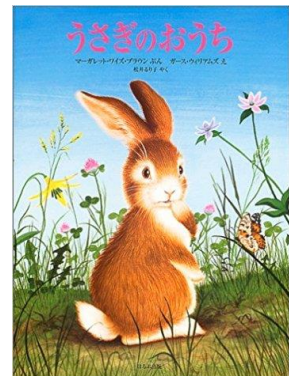
<年少>

ひみつひみつのひなまつり

作： 鈴木 真実

出版社： 講談社

ある日、お絵かきをしていたえいちゃんの耳に、どこからか低い声が聞こえました。「しかたない、この刀で!」。よく見てみると、押し入れのダンボール箱に光るものが! 中から出てきたのはおにんぎょうでした。「うわわっ。しまった、引き返すぞ!」慌てて帰ろうとするので、「まって、帰らないで! いっしょに遊ぼう」と、えいちゃんは、ひきとめます……。



うさぎのおうち

作： マーガレット・ワイズ・ブラウン

絵： ガース・ウィリアムズ

訳： 松井るり子

出版社： ほるぷ出版

はるのあかるいひざしのなか、こうさぎがじぶんのいえをさがしにでかけました。でも、うさぎにぴったりのいえはなかなかみつかりません。うさぎのおうちはどこにあるのでしょうか…。絵本の黄金コンビマーガレット・ワイズ・ブラウンとガース・ウィリアムズの名作絵本。